

令和3年度 にぎわい・交流海道ネットワーク総会（WEB形式） 【開催ブロック代表挨拶】



みなさんこんにちは。新潟市長の中原でございます。

北陸ブロックを代表してひと言ご挨拶を申し上げます。本日はご来賓の皆様をはじめ会員の皆様のご臨席のもと、令和3年度日本海にぎわい・交流海道ネットワーク総会が盛大に開催されますこと、心よりお祝い申し上げます。

本来であれば、皆様にも新潟にお越し頂き、特産品や町並みなどもお楽しみ頂きたいところでしたが、コロナ禍のためオンライン開催となりました。開催地村上市をはじめ新潟には多くの見どころがありますので、コロナ禍が落ち着いた暁には是非お越し頂けたらと思っております。

さて、昨年からの猛威をふるう新型コロナウイルス感染症の影響により、観光や物流、にぎわい作りなどみなを取り巻く環境は大きく変わり、会員の皆様型も大変なご苦勞をされていることと拝察いたします。

本市でもクルーズ船の誘致がようやく進み始めた矢先での感染拡大により、寄港のキャンセルが相次いだほか、物流面でも一部の業種で巣ごもり需要による輸入増加が見られたものの、全体としては落ち込んでいる状況ですので感染症収束後に向け一層の努力が必要であると考えています。

また、現在国土交通省と新潟県で新潟港のカーボンニュートラルポートの形成を目指し、次世代エネルギー利活用の方策や港湾施設の配置などの検討を進めています。ゼロカーボンシティの実現を目指す本市としても新潟港の新たな進展に向け、協力していく所存です。

さて、コロナ禍には必ず終わりが来ます。かつて日本海側の港町の多くは北前船によって結ばれ、互いに繁栄し、交流を深めてきました。

港の繁栄とともにはぐくまれた町独特の文化やにぎわいといった魅力を今こそ互いに結びつけ、コロナ禍を乗り切る活力に繋げていきたいと思っております。

ポストコロナ時代を見据え、本ネットワーク会員同士が連携し、持続的に取り組むことで我が国の明るい未来を作り出してまいりましょう。

終わりに、日本海沿岸地域の発展と、本日ご臨席のみなさまの今後ますますの活躍とご健勝を申し上げますご挨拶とさせていただきます。本日はよろしく願いいたします。